

【コメント】

**熊本県旅行助成事業「くまもと再発見の旅」調査委員会報告書
に基づく名譽回復措置について**

渋滞解消に向けた在宅勤務・時差出勤の取組状況

県営工業団地（八代市事業区）の整備について

【発表項目】

**手話パフォーマンス甲子園優勝団体の
知事表敬訪問について**

渋滞解消に向けた在宅勤務・時差出勤の取組状況

【取組内容】

朝のピーク時間(7:30~8:30)を避けた通勤のため、積極的な在宅勤務・時差出勤の実施

【対象者】本庁舎に勤務する常勤職員

【実施期間】令和6年9月2日~9月30日

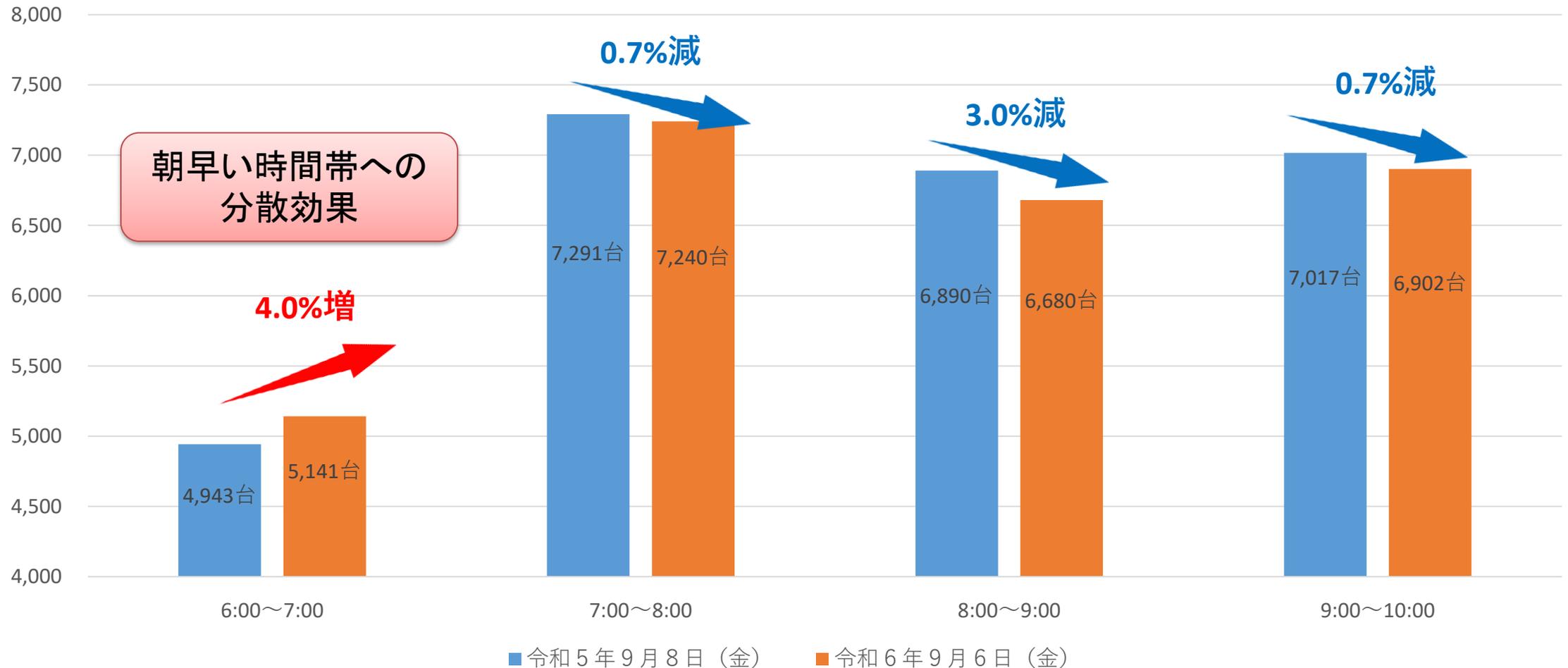
【目標値】**県市合同で4,000人**

【実績】**県1,551人、市2,535人の合計4,086人**

※このほか、肥後銀行及び九州フィナンシャルグループで610人

渋滞解消に向けた在宅勤務・時差出勤の取組状況

保田窪北交差点の交通量



渋滞解消に向けた在宅勤務・時差出勤の取組状況

保田窪北交差点 7:30~8:30の交通量

(※「7:00~8:00」と「8:00~9:00」の交通量の平均値)

令和5年9月8日(金)

7,091台

131台減少
(約1.8%減)



うち115台が
県職員と想定

令和6年9月6日(金)

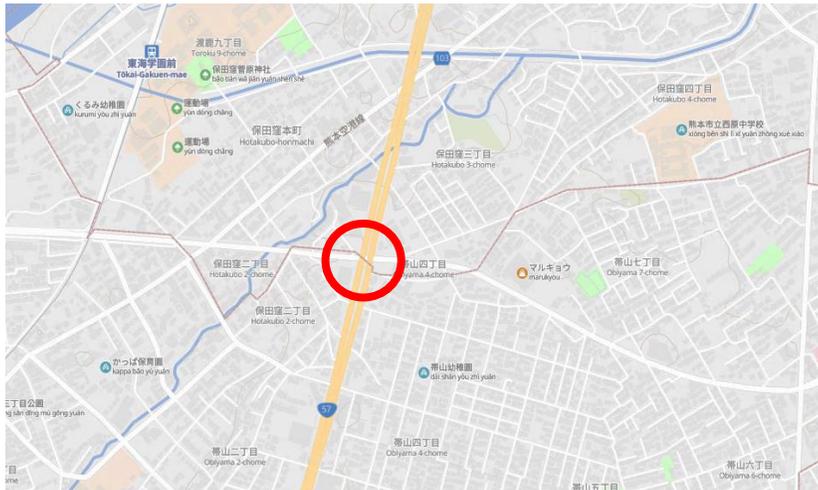
6,960台

【県職員の人数の考え方】

(居住地域)

熊本市東区、熊本市北区、
玉名地域、鹿本地域、菊池地域、
阿蘇地域からの自動車通勤者192人

→ うち時差出勤等115人
(6割が時差出勤等を実施)



渋滞解消に向けた在宅勤務・時差出勤の取組状況

【効果】 ※比較対象は令和5年9月8日(金)と令和6年9月6日(金)の7:30~8:30
 (「7:00~8:00」と「8:00~9:00」の交通量の平均値で算出)

※県職員台数は通勤ルートから推計

保田窪北交差点 7,091台 → 6,960台

131台減少(うち県職員115台) 約1.8%減

水道町交差点 5,137台 → 4,852台

285台減少(うち県職員65台) 約5.5%減

浄行寺交差点 3,476台 → 3,432台

44台減少(うち県職員28台) 約1.3%減

渋滞解消に向けた在宅勤務・時差出勤の取組状況

- 県と熊本市においては、10月以降も「在宅勤務・時差出勤」を継続していく
- 他の自治体や民間企業も、「在宅勤務・時差出勤」の実施をお願いする

県営工業団地（八代市事業区）の整備について

八代市との覚書締結式

- 1 日時 10月11日（金）16時10分～16時30分
- 2 場所 知事応接室
- 3 出席者 熊本県知事 木村 敬
八代市長 中村 博生

全国高校生手話パフォーマンス甲子園 ～ 熊本聾学校が連覇！ ～

- ◆ 第11回大会に、昨年度優勝校の熊本聾学校が出場し、見事優勝！
- ◆ 出場部門は、演劇・コント・ポエム等部門
- ◆ 演目は、「ときそば今様」※古典落語「ときそば」をアレンジしたコント

全国高校生手話パフォーマンス甲子園

手話を用いた演劇やダンスで表現力や正確さを競う大会

開催日：9月22日(日)

会場：鳥取県米子市

出場数：58チーム(予選)

16チーム(本選)



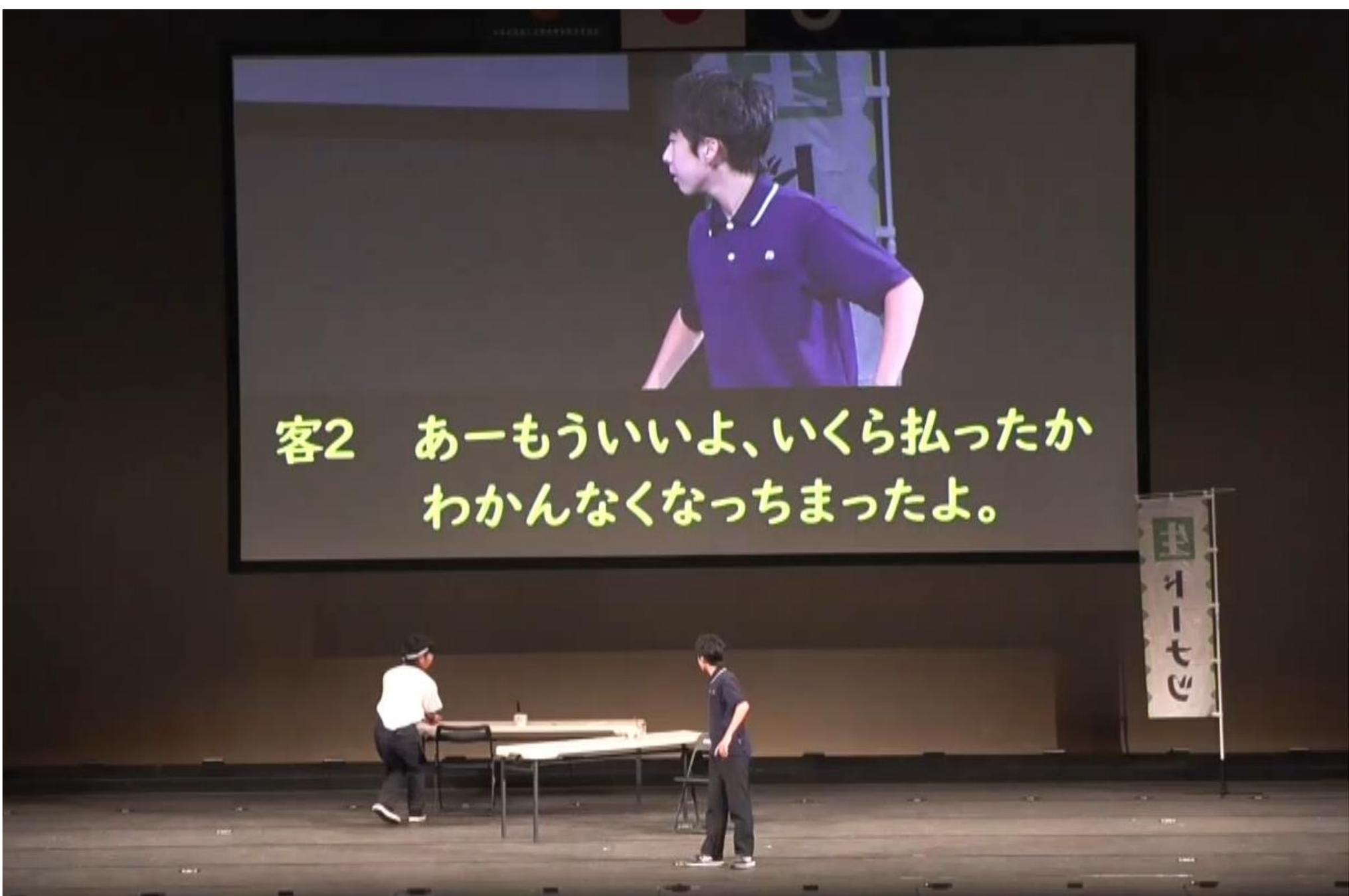
熊本聾学校手話落語部の知事表敬について

- 1 日時 10月15日（火）13時30分～14時
- 2 場所 知事応接室
- 3 主催 熊本県教育庁県立学校教育局
- 4 出席者 生徒4名、校長、指導者4名
- 5 対応者 知事、教育長 他
- 6 内容
 - (1) 表敬者紹介
 - (2) 表敬者あいさつ
 - (3) 受賞者から報告・落語披露
 - (4) 歓談、ミニ手話講座



演目「ときそば今様」

※古典落語「ときそば」をアレンジしたコント



客2 あーもういいよ、いくら払ったかわかんなくなっちゃったよ。

馬刺しなどの名物や、半導体という全国的な熊本県の話などを盛り込んで構成されている。